



令和8年度

学校教育目標 『かしこく やさしく たくましい子』の育成

金沢市立大浦小学校

かしこい子【知】
すすんで学習にとりくむ子

- ①自ら考える子 ②仲間と深めあう子
- ③反応しながら聞く子 ④学習ルールを守る子
- ⑤読書に親しむ子

やさしい子【徳】
思いやりの心をもつ子

- ①自分や人、ものを大切にする子 ②お互い認め合う子
- ③助け合う子 ④みんなのためにルールを守る子
- ⑤爽やかなあいさつやありがとうを言える子

たくましい子【体】
最後までやりぬく子

- ①自分自身の心と体の健康に関心を持つ子
- ②あきらめずにとりくむ子 ③責任感のある子
- ④そうじをがんばる子

学校力の向上

笑顔とありがとう、あいさついっぱい为学校～子どもも教師もウェルビーイング

かかわる

知

そろえる

徳

つながる

体

- ・金沢探究スタイルの授業・関わり合う授業・対話
- ・つけたい力が明確な授業・わかった!できた!うれしい!
- ・デジタルとリアルの往還・学校図書館の活用
- ・学力向上・家庭学習の習慣化・基礎基本の充実

- ・挨拶習慣の定着・ありがとうを言い合える関係(良さを認め合える学校→学級集団)・心のアンケートの活用
- ・自己肯定感、自己指導力の醸成
- ・期待し、励まし、認め、ともに喜ぶ

- ・縦割りそうじ、わっくわく活動での役割から得られる自己有用感、自己貢献感・高学年から低学年へ
- ・綺麗にする清掃・重点課題(心の健康・歯と口の健康)
- ・粘り強く物事にとりくむ身体と心づくり・体力の向上

めざす児童像に向けて組織的に!

- ・学び続ける教職員・学校研究の推進、常に工夫、改善
- ・GIGAスクール構想の推進(効果的活用研修・実践)
- ・OJT研修の充実・何のためにどんな活動をどのように

感謝と笑顔～当たり前のことを当たり前!

- ・活力ある教師集団の形成
- ・教育者としての使命と責任の自覚
- ・児童理解、教育相談・共通理解、共通実践

若手もベテランも育つ大浦小に!

- ・協働による組織化・取り組みの重点化
- ・強みを活かしたOJT・主任の機能化・特別支援との連携
- ・取組結果の見える化、共通理解→改善へ・保護者との連携

新金沢型学校教育モデル

学校研究『前のめりになって学ぶ子』～自分事にしたくなる授業づくりを通して～

- ・教師の見取りの視点と試行錯誤できるアイテム
- ・自己調整力の育成

安全・安心な教育環境を ととのえる・そろえる

- ・教育環境の充実(含ICT)
- ・効果のある掲示物
- ・整然とした学習環境の維持
- ・防災教育の充実
- ・個に寄り添う指導・支援

- ・好ましい人間関係や言葉遣い
- ・規範意識の醸成
- ・いじめ防止基本方針に基づいた取組の確実な実践
- ・「報告・連絡・相談」の徹底(悪いことほど速く)
- ・「迅速・丁寧・誠実」な対応 「即日丁寧」

- ・想定される様々な危機への未然防止と初期対応(学校事故・感染症・食物アレルギー等)
- ・危機管理体制の強化(安全点検の徹底・保護者・地域との連携)

○服務規律の徹底 ○心身の健康管理(勤務時間管理) ○業務適正化

学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)
学校・家庭・地域連携で育てる
大浦っ子

子どもたちは6年間で育てます。今年私達はそれぞれの1年間を託されています。
担任の先生がいっぱい、全員で育てる大浦小学校をめざしましょう。

地域学校協働活動

(学校支援ボランティア)
学校・家庭・地域連携で育てる
大浦っ子